

令和6年度 評価計画及び自己評価

(計画)・中間・最終)

明德中学校区 校番 29 明德小学校

a 学校教育目標		〈学校教育目標〉 自ら学び ともに伸びる		b 経営理念 ミッション・ビジョン		〈ミッション〉 確かな学力と豊かな心を土台に、自身の夢や志に向けて挑戦するたくましさをもった児童の育成 〈ビジョン〉 児童を伸ばし、寄り添い支援する教職員 地域や家庭に信頼される学校								
c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点			本中学校区では小中で連携し、個に応じた学びを推進し、学力の向上が図られつつある。学習に前向きに取り組む姿勢は身に付いているが、まだ十分児童の主体的な学びとなっていない。 今年度は、児童が進める「めいとく・トライ」の取組を通して、主体的な学びを促し「授業改善の推進」を図るとともに、「防災教育の深化と自己有用感の育成」「安心・安全な教育環境の整備」に向けた取組を進めていく。											
育成を目指す資質・能力			① 知識・技能		② 思考力・判断力・表現力		③ 主体的に物事に取り組む態度							
評価計画(中期経営目標を設定してから①・2・3年目)									自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期					
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価			
★★	授業改善の推進	①子どもが主体的に学ぶ授業づくり	○「個別最適な学び(指導の個別化と学習の個性化)」と「協働的な学び」の一体的な充実 ○子どもが進める「めいとく・トライ」の推進 ○特別支援や児童理解の視点を取り入れた授業改善 ○学習を実生活場面とつなげる学習活動の設定 ○ICTの効果的な活用 ○「学習フリータイム」の充実	「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」の肯定的回答割合 「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」の肯定的回答割合	88% R5 83% 94% R5 89%									
★★	防災教育の深化と自己有用感の育成	①自分の命は自分で守る力の育成	○系統的・実践的な防災学習の充実 ○家庭・地域を巻き込んだ実践的な防災教育の取組	「地域に起こりやすい災害について理解している」の肯定的回答	100% R5 94%									
		②個を大切にしたい支援の充実	○異年齢・地域社会等、世代を越えた他者と関わり合う場の設定 ○児童が主体となり、企画・運営する行事や学習活動の推進 ○適切な実態把握に基づいた組織的な対応と共感的な人間関係作り ○職員や児童相互が肯定的評価(褒める、感謝する)する取組 ○SELの実施(年間3回以上) ○生活リズムカードの活用の工夫	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」の肯定的回答割合 「自分にはよいところがあると思っている」の肯定的回答割合	95% R5 94% 90% R5 85%									
★★★	安心・安全な教育環境の整備	①教職員による不祥事の根絶	○教職員の当事者意識を高める 服務規律研修の充実 ○不祥事防止委員会による校内巡視の徹底 ○風通しのよい職員室づくり	「日々の業務の中で充実感を得られている」と感じる教職員の割合	100% R5 100%									
		②働き方改革の推進	○業務の精査と意識改革 ○ICTの活用 ○ペーパーレス化の推進	時間外勤務が月45時間を超える教職員の数	2人 R5 2人									